

# 学思行



## 1 思「変化への対応を求む」

平成29年度から通学方法と施設の利用方法が変わります。変更に伴う様々な課題に対しての検討・対策について皆さんに協力をお願いします。

### 変更1 平成29年4月からスクールバスの休日運行を取りやめ

生徒数の減少から維持が難しいためスクールバスは平成31年度から廃止しますが、休日運行は平成29年4月から取りやめます。神戸市交通局は「休日朝に部活動で登校する生徒が市バスに集中して、一般や地域の利用者が乗車できなくなる可能性がある」と懸念しています。

一般・地域の利用者に迷惑をかけないためにどうすれば良いか、部活動部長会で検討して今年度中に対策を考えて下さい。

### 変更2 ロッカー室設置を平成29～32年度に、一足制を平成29年度9月から導入予定

「緊急避難路としての幅が確保されていない」と専門家（学校産業医）から繰り返し指摘され改善を求められています。校舎・体育館の玄関にある靴箱と廊下の生徒ロッカーを撤去して、安全な避難路幅を確保するよう指示されています。

校舎・体育館玄関の靴箱を撤去すると履き替えた靴の置き場がなくなるため、外靴のまま校舎を利用する一足制の導入など靴の種類を減らす工夫が必要です。また、体育館シューズの置き場もなくなるため靴箱を使用しない保管方法を考える必要があります。

平成29年度以降はクラス数の減少で1階から順に空き教室が発生します。その一つをロッカー室にします。ロッカー室には6クラス分のロッカーを収納することができますが、向かい合うロッカーの間隔が150cmとなります。

240人がスムーズに行き交うことはできないので、休み時間毎に荷物を出し入れすることはできません。

シューズの保管方法や校舎・体育館の美化、ロッカー室の利用方法など学校生活上の工夫が必要です。関係する委員会（生活委員や美化委員）や生徒会などで検討を進めて下さい。

ロッカー室の利用方法は今年度中に、シューズ保管や美化は平成29年7月までに対策を考えて下さい。

